



2018.11.22

サイエンス校外実習Ⅱ

11月9日(金)～11月10日(土)に1年総合自然科学科の生徒40人が、西はりま天文台にて校外実習を行いました。教室ではできないフィールドワークの在り方や科目を超えた見方を養うため、「光」をテーマとし、物理分野、地学分野の実習を行いました。ニュースバル放射光施設の見学では、非常に明るい光(放射光)を活用した原子レベルの最先端研究に触れることが出来ました。西はりま天文台では、天文台研究員による講義で「星の明るさと色」について学び、宇宙のスケールの大きさを実感しました。夜になると天候がよくなり、なゆた望遠鏡による天体観望会、班別観測実習も行うことが出来ました。



数学・理科甲子園2018 ～科学の甲子園全国大会兵庫県予選～

平成30年10月27日(土) 甲南大学で、数学・理科甲子園2018が行われ、2年総合自然科学科の7人が参加しました。

この大会は、「科学の甲子園全国大会」の兵庫県予選と位置付けられています。予選<筆記競技>は、チーム対抗で個人戦(数学分野2題、理科分野6題)と団体戦(数学分野2題、理科分野6題)の総合計により、上位16チームが本選に進むことができます。本校は、予選を **69校中22位**で惜しくも本選に進出は果たせませんでした。本選<実技競技>は、16チームが数学や理科にかかわる思考的、工作的問題や、実験、観察などの問題に挑戦し、予選<筆記競技>の成績とあわせて、上位5チームが決勝に進むことができます。来年度は、まず予選突破に向けての十分な準備をする必要があると感じました。ボランティアで参加した1年総合自然科学科の4人を中心に、来年度に期待したいと思います。



課題研究Ⅰ 特別講義

～絶対に押さえておくべき基礎と少しの応用～

10月30日(火)6, 7時間目に1年総合自然科学科の生徒を対象に、甲南大学フロンティアサイエンス学部教授の藤井敏司先生に講演をしていただきました。関東研修のプレゼンテーションを使い、発表するときのコツや注意すべき点など具体的に指導していただき、生徒にとって大変貴重な時間となりました。1年総合自然科学科では、これからミニ課題研究が本格的にスタートします。この講義で学んだことをきっと役立ててくれることでしょう!



2年普通科テーマ別討論会

2年生普通科では、昨年に引き続き、総合的な学習の時間を利用してテーマ別討論会「ディベート」が始まりました。同じ分野に興味関心を抱いている生徒が4～5人集まり、自ら設定したテーマについてリンクマップやフローシートを活用しながら進めています。分野は「文学・言語学」「法学」「経済・経営・商学」「教育」「医療・薬学・看護」「物理・化学・地学・工学」「農学・バイオ・生活科学」の7つとなっています。今後、自らの主張を論理的にまとめ、他の生徒と討議を深めていきます。12月11日(火)6, 7時間目に「ディベート大会」が行われる予定です。